

企業のための AI 活用ガイド



1枚ご案内



キャッチ

AI活用は、"導入"より"整理"から。

人手不足と属人化を、現場の言葉で伴走して解く。 OVERWRITE — 企業向けAIコンサルティング

こんなお悩み、ありませんか

- 文書作成・集計・問い合わせ対応に、現場の時間が奪われている
- 「AIを入れたい。でも何から？ 自社データは安全？」が分からない
- IT・情シスの専任がいない／特定の人に業務が依存している（属人化）
- PoCはやったが、本番運用・全社展開まで進まない

→ ツールを選ぶ前に、まず"今の業務"を一枚の地図に。ここから始めるのが一番の近道です。

企業でAIが効く場面（例）



文書・事務



問い合わせ対応



データ分析



社内ナレッジ



開発内製化

領域	効くこと
文書・事務	報告書/議事録/メール/各種文書のたたき台、定型作業の自動化
問い合わせ対応	社内ヘルプデスク、FAQ、一次回答・メール返信の下書き
データ分析・集計	表計算・レポートの整理と可視化、定例集計の自動化
社内ナレッジ活用	社内文書・マニュアルをAIに参照させる（RAG）
開発の内製化支援	AIネイティブ開発で要件定義～実装～テストを高速化

進め方は、小さく確実に



① 整理（業務の棚卸し） → ② 小さく試す（一番効く1業務でPoC・数週間） → ③ 定着（ルール・運用込みで定着）

安全への配慮

機微情報を入れない設計／クローズド運用も可。「何を入れてよいか」を明文化。重要な判断と責任は人が持つ前提で設計します。

まずは現状整理から

- 5万円のAI活用診断（現状整理+効きどころのご提案） / 無料相談も歓迎
- 要件が固まっていない段階でOK。専門用語抜きで一緒に考えます。

オーバーライト株式会社 | 神戸 | overwrite.jp | 社内SE・PM・CTOの実務経験



スマホで読み取り → 無料相談へ

overwrite.jp（お問い合わせ・5万円AI活用診断はこちら）